

第11回大宮区区民会議 次第

平成30年7月18日（水）

14:00～16:00

大宮区役所1階多目的室

1 開 会

2 協議事項

「大宮の将来に向かって ～区民が求める公共用地の活用～」

3 区民会議だよりについて

4 閉 会

【配布資料一覧】

次第

資料1 第11回大宮区区民会議

資料2 区民会議だよりの原稿案



第 11 回 大宮区区民会議



会議テーマ 「大宮の将来に向かって～区民が求める公共用地の活用～」

第 11 回区民会議の進め方

「大宮の将来に向かって～区民が求める公共用地の活用～」

- 1 大宮のアイデンティティ
- 2 公共用地の活用
- 3 超高齢社会を見据えて



- 1 行政とは違う身近な視点で
- 2 憩いと潤い
- 3 たまり場を創造する

1. 会議の進め方の説明 (30 分)

前回までの「憩いと潤い」「たまり場を創造する」の議論の振り返りをおこなった後、本日の会議の進め方について説明します。

大宮での「公共用地の活用」のヒントとなるように、各地の「居場所づくり」「たまり場（人びとが集う場所）づくり」などの事例を紹介します。

2. グループディスカッション (45 分)

2 班に分かれて、「行政とは違う身近な視点」について、意見を出し合います。

- 1 前回までに話し合った内容をベースに、「公共用地を活用した「たまり場（人びとが集う場所）」について話し合います。どんな機能があるといいのか、具体的に出し合ひましょう (20 分)。

- 2 1 で出されたさまざまなものをもとに、

「自分なりの「たまり場（人びとが集う場所）づくり」

についてひとりずつ企画案をつくりましょう。区役所跡地、図書館跡地、大宮公園に、どんな「場」があればいいか。そしてそこには「誰」が集うのか、どんな機能があればいいのか、など (15 分)

- 3 2 で作った各自の案をグループ内で発表して、「ベスト 3」を決めてください。

3. 休憩 (5 分)

一息ついて、頭をリフレッシュ!!

4. 各グループによる発表とディスカッション (20 分)

グループごとの「たまり場案ベスト 3」について発表します。

5. 次回会議の進め方について (10 分)

次回 (9 月 21 日) の区民会議の進め方について説明します。

資料 2

第8期 大宮区区民会議の討議内容

区民会議は、さまざまな団体からの推薦委員と区民公募委員から構成されています。

そのため、自分が関わっている団体の活動や居住地についてはよく知っていても、大宮区全般については知らないことも多いということが指摘されました。

そこで、平成29年度はまず大宮の現状とこれからの変化について、さまざまな人から説明を受けることとしました。また、埼玉県が次の100年先を見据えた公園整備の基本的な考えを取りまとめた「大宮公園グランドデザイン」について理解を深めるために、氷川神社及び大宮公園周辺の現地調査を実施しました。

写真（第5回）
大宮駅グランドステーション構想について、東日本交流拠点整備課と大宮駅東口まちづくり事務所から説明を受けました

写真（第6回）
「大宮公園グランドデザイン」について理解を深めるために、氷川神社や大宮公園の現地調査を行いました。

これらの討議をもとに、第8期大宮区民会議の協議の方向性を「大宮の将来に向かって ～区民が求める公共用地の活用～」と決めました。

大宮区役所の移転や駅前再開発など、この先大きく変化していく大宮の将来について、区民の視点から討議を重ねていきます。

平成30年度区民会議の討議の方向性

「大宮の将来に向かって～区民が求める公共用地の活用～」

- 1 大宮のアイデンティティ
- 2 公共用地の活用
- 3 超高齢社会を見据えて



- 1 行政とは違う身近な視点で
- 2 憩いと潤い
- 3 たまり場（人びとが集う場）を創造する